

三重・JA伊勢 大紀町に初導入

【三重・伊勢】JA伊勢は、大紀町で移動購買車「買物くん たいき号」の運行を始めた。町内に移動購買車を導入するのは初めて。生鮮食品や生活用品などを販売する軽トラックで、町内の4地区12カ所を週4日、運行する。町と連携しながら、地域住民の利便性維持に努めていく。

移動購買車

「買物くん」発進!



テープカットを行い、「たいき号」の安全を祈願

4地区12カ所を週4で

移動購買車は、町の「大紀町移動販売車導入支援補助金」の助成を受けて導入した。3月中旬には、同JAが「たいき号」の披露記念式典を、町役場七保支所で開いた。テープカットを行い、安全を祈願。式典の後にプレオープンとして開店すると、地域住民らが商品を買求めた。

同JAの西村隆行組合長は「町と連携して検討をし、移動購買車を導入することができた。今後も、いろいろな形で地域に寄り添った取り組みを進めていきたい」と話した。

同JAでは、持続可能な経営基盤の確立・強化に向けた取り組み「3Cプログラム」を進めており、同町や近隣地域にある同JAの生活店舗をJAに代わって運営してもらえる人を地域から募集している。申し込みがなかった店舗は集約を行っており、その地域を中心に移動購買車を運行していく。同JAでは、これまでに管内4市町で3台の移動購買車を運行している。